

みんなで守ろう みんなの笑顔

11月はオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン

問 子育て相談課 ☎53-6101 ID 3649

児童虐待は、将来にわたって子どもの心身に深い傷を与え、時には尊い命が奪われる事件となるなど、大きな社会問題となっています。子どもを守るためには、皆さんの協力が必要不可欠です。

この機会に、子どもの「命」と「権利」、その未来を守るために何ができるのか考えてみましょう。

虐待と思ったらすぐに連絡を

- 子どもに不自然な傷やあざがある。常に服装や体が不潔
- 親(保護者)が頻繁に子どもを置いて外出。病気やけがをしても受診しない
- 毎晩のように長時間、泣き声や怒鳴り声が聞こえる。子どもが外に出されている

相談窓口(匿名可、秘密厳守)

- 児童相談所虐待対応ダイヤル 189(いちはやく)(24時間対応)
- 保健福祉センター内子育て相談課 ☎53-6101

オレンジリボン展示

児童虐待防止について理解を深めるための展示、周知啓発に係るポスターの掲示
と き 11/1(金)~11/29(金) ところ 市役所 ロビー

街頭啓発

と き 11/1(金) 朝 ところ 尾張旭・旭前・印場駅のロータリー付近

オレンジリボンには、「児童虐待防止」というメッセージが込められています。



11/12~11/25 女性に対する暴力をなくす運動

問 多様性推進課 ☎76-8125 ID 2882

毎年11/12から「女性に対する暴力撤廃国際日」である11/25までの2週間は、「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間です。

パープルツリーの展示

ボランティア団体ToyToyさん作成によるマスコットツリーの展示と、DVなどの相談先啓発カードを配布

と き 11/12(火)~11/25(月)

ところ 市役所、スカイワードあさひ、渋川福祉センター、新池交流館・ふらっと、東部市民センター、保健福祉センター、図書館

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

DV、ストーカー、セクハラ・パワハラ・モラハラなどのハラスメント行為など、女性をめぐるさまざまな人権問題について相談に応じます(秘密厳守)。

と き 11/13(水)~11/19(火) 8:30~19:00(16・17日は10:00~17:00)

相談専用電話 ☎0570-070-810

パープルリボンには、「女性に対するあらゆる暴力をなくしていこう」というメッセージが込められています。



オレンジ×パープル・ライトアップ

と き **オレンジ** 11/1(金)~11/30(土)(パープル期間を除く) **パープル** 11/12(火)~11/25(月)

ところ 市役所庁舎屋上時計塔、スカイワードあさひ、地域消防防災施設ほんまる など

いざというときには、119番! AEDの活用!

11/9は119番の日 問 瀬戸・尾張旭消防指令センター ☎85-1119 ID 2538

緊急時に混乱することなく速やかな通報を行うため、何を伝えるべきか確認しましょう。



通報の流れ



①何が起きたのか
「火事です」「救急です」



②場所はどこか

住所を正確に伝える

「〇町〇丁目〇番地です」

住所がわからないときは、
近くの目印になるものを探す

「〇〇交差点北です」

**③状況はどうか、
さらに内容を詳しく伝える**
火災通報

何が燃えているか
(家・車両・枯れ草など)、
逃げ遅れやけが人がいるかなど

救急通報(事故など)

傷病者の数・容態、事故の状況など

救急通報(急病など)

どこが痛いか、意識・呼吸はあるかなど

救急通報の場合、場所が分かった時点(②の時点)で救急車は出動します

通話を切らずに傷病者の容態を確認することがあります。救急隊に正確な情報を伝え、応援の必要有無を判断するため、落ち着いて指令員の質問に答えてください。また、応急処置を指導することもあります。

救急車のサイレンは消せません

救急車は、サイレンを鳴らし、赤色灯を点灯することが法律で定められています。ご理解とご協力を

あさひAEDサポート 問 消防総務課 ☎51-0860 ID 1599

市の安全で安心なまちづくりのため、市内に設置されているAEDが救命現場で有効に活用できるよう、推進・サポートしています。



AEDが必要な理由

突然心臓が止まってしまう人は日本国内で年間7万人以上いるといわれ、このような心肺停止傷病者には、心肺蘇生法とAEDによる電気ショックを実施する必要があります。また、心肺停止傷病者の救命率は、電気ショックが1分遅れるごとに7~10%低下するといわれ、一刻も早く電気ショックを実施する必要があります。

AEDの貸し出し

対象 約10人以上が参加し市内で開催されるイベント

申し込み 電話などで仮予約し、貸出申請書を直接。詳細は、ホームページで

「AED GO」アプリの活用を

「AED GO」アプリを使用し、心肺停止傷病者が発生した際、現場付近にいる「救命ボランティア」がAEDをもって現場に駆け付ける取り組みを行っています。アプリは、AEDマップとしても利用可能。AED設置場所や使用できる時間などを確認しておきましょう(ホームページでも確認可)。インストールは右記二次元コードで ※通信料は利用者負担



Android

iPhone

地域のAEDとして使えます! AED設置登録施設数 計181施設 未登録施設のかたは、登録を

- 24時間365日使用可/63施設
(コンビニ全店・公共施設・民間施設など)
- 使用時間に制限あり/118施設

市内で地域のAEDとして誰もが使用できるよう、AED設置施設には、登録をお願いしています。未登録の設置施設は、ぜひ協力をお願いします。登録方法などは、ホームページで ID 16078

教えたい・学びたい 尾張旭市民塾「あさぴーなび」講師募集

オンライン講座
講師も募集!

☎ 中央公民館 ☎ 54-5300 ID 26202

皆さんの知識や特技を生かして、公民館で講師をしてみませんか。

応募資格	応募時に18歳以上のかた(高校生を除く)
募集件数	50講座程度(うち、オンライン講座枠3件)
募集ジャンル	15歳以上(中学生を除く)を対象とした各種講座●語学 ●趣味・教養 ●芸術(音楽・美術) ●料理 ●パソコン ●健康 ●親子向け(15歳以下を対象としても可)など ※営利目的、政治・宗教活動などに類するもの、野外活動、激しいスポーツや大きな音がするものは不可
応募件数	1人1件
講座の回数・時間	●回数/4・6・8回のいずれかを選択(講師経験がないかたは4回のみ。開催回数ごとに採用数に上限あり) ●時間/10:00~12:00、13:30~15:30、19:00~21:00のいずれか(指定不可)
講座定員	20人程度
開講時期	令和7年6~12月(指定不可)
開講場所	中央公民館、地区公民館(指定不可)
謝礼	1回5千円(所得税、交通費などを含む)
応募方法	11/1(金)~11/20(水)に企画書(中央公民館・各地区公民館かホームページで)を中央公民館へ直接(平日9:00~17:00)、郵送(消印有効)かメールで
選考方法	●1次審査/書類審査 ●2次審査/面談(市民塾の講師経験のあるかたは1次審査のみ)

輪島市派遣職員レポート vol.1

9/1から被災地支援のため、本市職員を石川県輪島市役所に派遣しています。派遣職員から、現地の様子などを報告します。



☎ 広報戦略課 ☎ 76-8106 ID 36386

輪島市では、昔ながらの木造の家屋、土蔵や納屋などの建物が多く、地震の影響で1階部分が倒壊した建物が、震災から6カ月が経った現在も、町中で散見されます。

私は、輪島市役所で、公費解体業務に従事しています。公費解体業務とは、そういった被災家屋などについて、二次災害の防止と被災者の負担軽減を図り、生活再建支援につなげるため、輪島市が所有者に代わって解体・撤去などを実施するものです。申請には必要書類が多く、集めるだけでひと苦労で、スムーズに申請が終わるケースはあまりありません。また、申請が受理されてからも解体開始が来年の予定で、解体が終わって更地になるまではかなりの時間がかかります。

また、9月に豪雨の被害も受けました。市役所前の橋には、大きな流木が大量に引っかかっており、氾濫した河川から土石流が道路中にあふれていました。変わり果てたまちの姿をただ眺めることしかできず、やりきれない気持ちでした。

最近では、地元の飲食店やスーパーなどが再開したりと、少しずつではありますが復興への兆しが見えてきます。今後も輪島市の復興への様子をお伝えしたいと思います。(派遣職員 河内屋)



能登半島地震により倒壊した家屋



能登豪雨により氾濫した河川